

戦没者遺児による慰靈友好親善事業 最終実施 ミャンマー地域のお知らせ

一般財団法人日本遺族会では、平成3年度より政府の委託ならびに補助を受け、「戦没者遺児による慰靈友好親善事業」を実施しております。当事業は、戦没者遺児に対する慰藉の一環として、父等を国に捧げた戦没者の遺児が、一度は亡き父等の眠る地に赴き、心ゆくまでの慰靈追悼を行うとともに、現地の方々との友好親善を深めることを目的としたものです。

参加遺児の高齢化を受け、令和7年度で終了とすることとし、最終実施地域としてミャンマーへ渡航予定です。本企画にご興味がある方は、下記問い合わせ先までご連絡ください。(取材申込は1月23日(金)まで)

日時:①令和8年3月7日(土)~3月13日(金)

②令和8年3月9日(月)~3月15日(日)【6泊7日】

集合:東京都内、成田空港発

日程:下記参照 慰靈、友好親善に加え、記憶の継承に寄与する語り部研修も実施予定

月 日	地 名	時 刻	交 通 媒 間	概 要・宿泊地	地 名	時 刻	交 通 媒 間
		午 後	貸切バス	結団式/社行会			
1 3月7日 (土)	東京 成田			【成田東武ホテル泊】			
2 3月8日 (日)	成田 パンコク ヤンゴン	午前 9:45 15:15 17:10 18:00	貸切バス TG641 TG303 専用車	空港へ 出国手続き後、空路、バンコクへ 到着 空路、ヤンゴンへ 到着			
3 3月9日 (月)	ヤンゴン	終 日	専用車	セトナホテル【ヤンゴン泊】 在ミャンマー日本大使館表敬 北オカラバ小学校訪問 ヤンゴン地区巡拝 セトナホテル【ヤンゴン泊】	東京 成田	午 後	貸切バス 結団式/社行会
4 3月10日 (火)	ヤンゴン ベグー ヤンゴン	終 日	専用車	バゴー(ペグー)地区巡拝 カドワインチャーン小学校訪問 平和の通り廊 セトナホテル【ヤンゴン泊】	成田 パンコク ヤンゴン	午 前 9:45 15:15 17:10 18:00	貸切バス 空港へ 出国手続き後、空路、バンコクへ 到着 空路、ヤンゴンへ 到着 セトナホテル【ヤンゴン泊】
5 3月11日 (水)	ヤンゴン	終 日	専用車	13時 全戦没者追悼式 15時30分 大使主催のお茶会(大使公邸) 18時30分 懇談会 セトナホテル【ヤンゴン泊】			
6 3月12日 (木)	ヤンゴン ヤンゴン パンコク	11:25 13:20	TG304	ヤンゴン地区巡拝 北オカラバ小学校訪問 平和の通り廊 セトナホテル【ヤンゴン泊】	ヤンゴン	専用車	ヤンゴン地区巡拝 北オカラバ小学校訪問 平和の通り廊 セトナホテル【ヤンゴン泊】
7 3月13日 (金)	パンコク 成田	08:00 15:50	TG682	空路、成田へ 成田空港到着 陸路、東京駅へ 貸切バス	ヤンゴン ベグー ヤンゴン	貸切バス	バゴー(ペグー)地区巡拝 カドワインチャーン小学校訪問 セトナホテル【ヤンゴン泊】
8 3月14日 (土)					ヤンゴン ヤンゴン パンコク	専用車 TG304	空路、バンコクへ マンダリンマネージメントセンターポイント【パンコク泊】
9 3月15日 (日)					パンコク 成田	08:00 15:50	TG682 空路、成田へ 成田空港到着 陸路、東京駅へ 貸切バス



ペリー第55師団慰靈碑前での慰靈祭
(平成30年2月)



ラングーン旧第10兵站病院近くのパゴダ
にて慰靈祭(平成21年11月)



小学校を訪問し、児童と交流



一般財団法人日本遺族会について

戦没者遺族の会。昭和22年日本遺族厚生連盟結成、昭和28年財団法人日本遺族会設立認可。令和4年9月創立75周年を迎えた。

「二度と戦没者遺族を出さない」という固い決意のもと、恒久平和な社会を目指し活動を続けている。次世代へ組織を継承するため、平成29年3月日本遺族会青年部(戦没者の孫、ひ孫、甥、姪)を結成し、現在47都道府県で活動している。

お問い合わせ先

一般財団法人日本遺族会語り部事業本部(広報室) 細貝、中澤、大庭

TEL:03-3261-5521 E-mail:koho@nippon-izokukai.jp

日本遺族会によるミャンマー小学校建設について

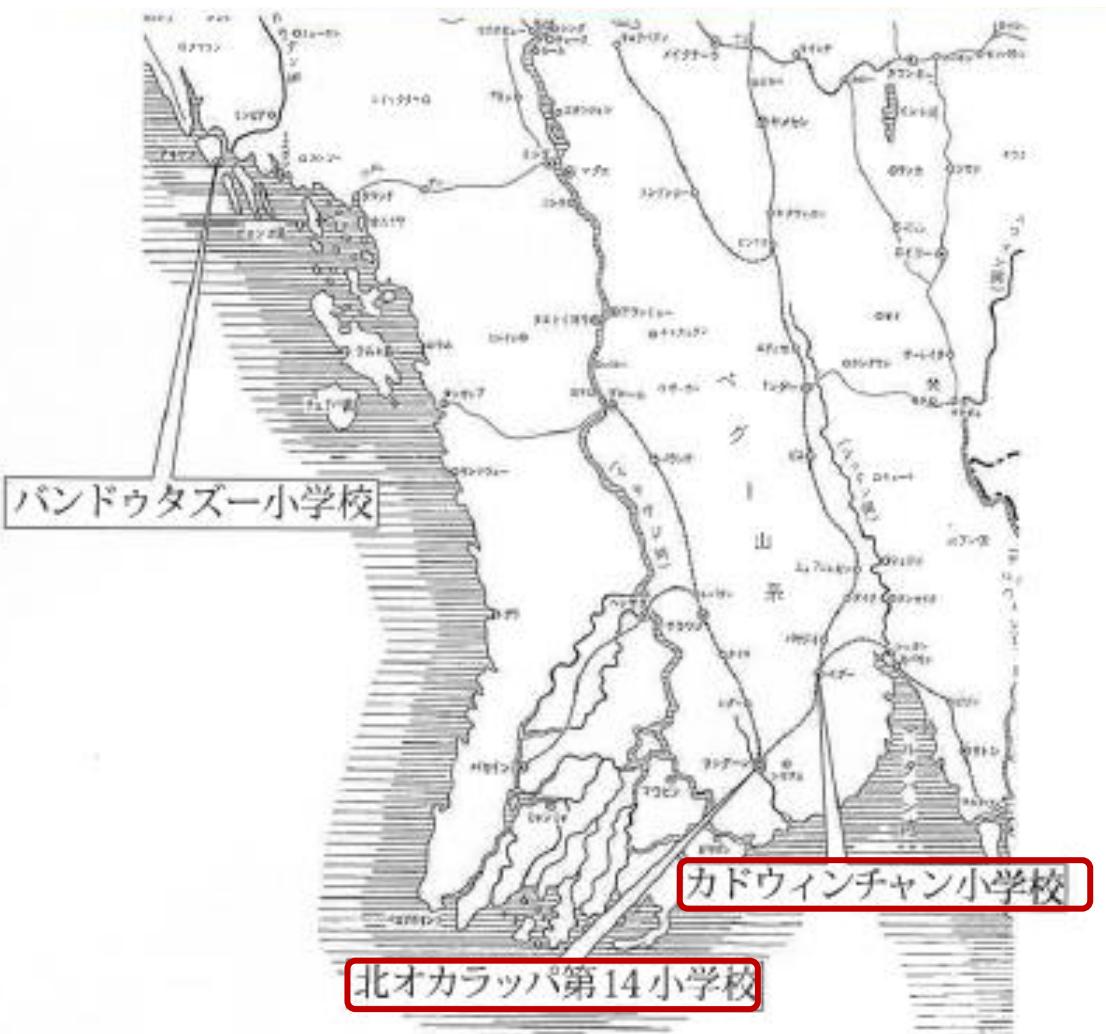
一般財団法人日本遺族会では、平成11年度から3年間でミャンマーに3校の小学校を建設贈呈しました。きっかけは、平成9年遺児慰靈友好親善事業でミャンマーの小学校を訪れた際に、現地関係者より学校で学びたい子供は多くいるが、雨が降るとすぐ水浸しになり、マラリヤ蚊が発生しやすい劣悪な学校環境を懸念して通わない子供が多いと聞いたことでした。

家業の手伝いや、金銭面で進学を諦めた多くの遺児は、その話を他人事と思えず、遺児の浄財で学校を修繕できないかとの話が持ち上がりました。

遺児の気持ちを実現させたいとの思いで、日本遺族会の事業計画に盛り込み、平成11年から3カ年計画で、ヤンゴン、アキヤブ、ペグーに3校の小学校を建設し、竣工贈呈しました。

各校舎とも竣工に際し記念式典を行い、全国から募った遺児とミャンマー教育省代表も出席され、非常に感謝されました。

当初は学校の修繕のみを考えていましたが、校舎の建設へと構想は広がり、結果的には3地域に校舎等を建設しました。そして、この小学校建設によって、日本遺族会の旧戦域での社会奉仕活動の大きな成果を築くことができました。



バンドウタズー小学校(アキヤブ)
平成13年竣工 校舎2棟、視聴覚教室1棟建設



(訪問予定)北オカラッパ第14小学校(ヤンゴン)
平成12年竣工 校舎2棟、視聴覚教室の建設、教員室、トイレの新設、運動場の整備



(訪問予定)カドウインチャン小学校(ペグー)
平成14年竣工 校舎1棟、視聴覚教室、給水塔を建設

